電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話をかける

1

ホーム画面で （NX!電話）

電話番号発信画面が表示されます。

・ホーム画面で → （NX!電話）をタップしても起動できます。
・発着信の履歴画面が表示されたときは、 電話 をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

3

発信

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら 応答

通話ができます。

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 を右にドラッグします。

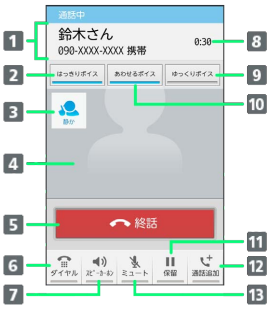
2

通話が終了したら 終話

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



名称	説明
1 相手の情報	電話帳に登録されている名前と電話番号などを表示します。
2 はっきりボイスのON／OFF	はっきりボイスをONにすると、通話中にまわりの騒音を感知して、音域ごとに相手の聞こえにくい声を強調して聞き取りやすいように調整します。
3 はっきりボイス／ぴったりボイス状態表示	はっきりボイスが動作している通話中には、ぴったりボイスも起動し、揺れや移動状況などから現在の行動を認識して、はっきりボイスよりさらに最適な音質に調整します。
4 画像表示	電話帳に登録している画像が表示されます。
5 終話	通話を終了します。
6 ダイヤル	ダイヤルキーを表示します。
7 スピーカーホン	音声の出力先を切り替えます。
8 通話時間	通話時間が表示されます。
9 ゆっくりボイスのON／OFF	ゆっくりボイスをONにすると、通話中に無音区間を利用して相手の話す声がゆっくり聞こえるように調節し、聞き取りやすくします。
10 あわせるボイスのON／OFF	あわせるボイスをONにすると、自分の好みや年齢に合わせて[1]通話を聞き取りやすくします。タップすると、通話中に音質の強弱設定を変更できます。
11 保留	通話を保留します。
12 通話追加	別の相手に電話をかけます。
13 ミュート	相手に音声が聞こえないようにします。

1 「自分からだ設定」で自分の年齢を入力するか、複数のサンプルから聞き取りやすいものを選択しておくと、お客様に合った聞こえかたに自動的に調節されます。

緊急通報位置通知について

ソフトバンク携帯電話（3G）から緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

電話利用時の操作

着信音を止める

着信中に 音量キー上 ／ 音量キー下 を押す

・あらかじめ設定しておくと、本機を裏返すことで着信音やバイブレーションを停止することができます。設定については「ふせたらサウンドオフについて」を参照してください。

着信を拒否する

着信中に 拒否

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 を右にドラッグします。

簡易留守録で応答する

着信中に その他の操作 → 簡易留守録

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 その他の操作 を上にドラッグ → 簡易留守録 をタップします。

簡易留守録を再生する

ホーム画面でステータスバーを下にドラッグ → 簡易留守録 → 留守録をタップ

・途中で止めるときは、 をタップします。

着信中に保留にする

着信中に その他の操作 → 保留

・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 その他の操作 を上にドラッグ → 保留 をタップします。
・保留を解除して電話を受けるときは、 応答 をタップします。

転送する

着信中に その他の操作 → 転送

・あらかじめ、転送電話サービスの設定が必要です。
・スリープモード中やロック画面表示中などに着信した場合は、 その他の操作 を上にドラッグ → 転送 をタップします。

通話音量を調節する

通話中に 音量上 / 音量下 を押す

通話中に保留にする

通話中に 保留

・保留を解除するときはもう一度 保留 をタップします。

プッシュ信号を利用する

自宅の留守番電話、チケットの予約、銀行の残高照会などのサービスに利用します。

電話番号発信画面で電話番号を入力 ➔ ＊ をロングタッチ（「,」（ポーズ）表示） ➔ 送信するプッシュ信号を入力 ➔ 発信

電話が繋がると一定時間経過後、自動的にプッシュ信号が送信されます。

・ # をロングタッチすると「;」（ウエイト）を入力できます。電話が繋がったあとに送信確認画面で はい をタップするとプッシュ信号が送信されます。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。